

気候変動、環境及び持続可能な貿易に関する共同声明

2023年7月16日 日曜日

(仮訳)

我々、グレートブリテン及び北アイルランド連合王国、オーストラリア、カナダ、日本、ニュージーランド並びにチリ共和国は、

相互に補完的な貿易及び環境に関する政策の促進、高い水準の環境の保護及び効果的な環境法令の執行の促進、貿易に関連する環境問題に対処する能力の向上（協力を通じて行うことを含む）等の、我々の共有された環境上の目的を強調する。

相互に関連した世界的危機である気候変動、生物多様性の喪失、汚染等の環境課題への対処における世界的な協力の強化に近年進展があったこと、また、これらの課題に対処するには、排出削減、クリーンエネルギーへの移行の加速、自然と生物多様性の保護、保全、回復、促進を通じたものを含む変革的な行動が必要であることを認識する。

これらの世界的危機に対処するための措置を講じる緊急の必要性を認識し、CPTPPに定めるとおり、環境に関する自国の保護の水準及び優先事項を定める相互の主権的権利を認識する。

国連気候変動枠組条約（UNFCCC）、パリ協定及び生物多様性条約を含む、我々が個々に締結している環境に関する多数国間協定に基づくそれぞれの約束を強調する。

我々全てが締結しているパリ協定、及び世界の気温上昇が 2°C である場合に比して 1.5°C を下回る場合には、気候変動のリスクと影響は著しく軽減されることを改めて表明するとともに、気候変動に対する世界的な対応の一環として、排出削減のための即時のかつ更なる行動をとることによるものを含め、世界の気温上昇を 1.5°C に抑えるための一層の努力を追求することを決議したシャルム・エル・シェイクにおける2022年UNFCCC COP27の重要な目的を認識する。

低排出型の及び強靱な経済への移行を支援することに取り組み、気候変動に対処するための共同の及び個々の行動をとる。

ビジネス及び産業の拡大、雇用の創出並びに貧困の軽減を通じた経済成長の

恩恵の広範な分配の追求を含む、開かれた貿易及び投資の環境の促進及び強化の重要性を認識する。

持続可能な開発を達成し、環境及び気候変動、労働者の権利、ジェンダー平等、先住民の権利、中小企業（SMEs）並びに国内の地域経済の発展を含む世界的な懸念事項の解決及び我々が包摂的な貿易と持続可能な開発に認める価値の強調に貢献するための世界的な取組を強化する協力の可能性を認識する。

英国が近い将来に最も新しい参加国となる、環境小委員会を通じたものを含め、CPTPP 参加国のこれまでの取組を強調する。

CPTPP 環境章の実施及び運用について検討を行うための CPTPP 参加国の将来の作業に参加するとともに、包摂的な貿易と持続可能な開発を支援し、気候変動に対処し、及び環境に関する物品及びサービスの貿易を促進するための協力活動を行うに当たって協働する。その際、我々は、国際的な場における関連の進展や、我々が個々に締結している環境に関する多数国間協定に基づく約束等の現行の個々の約束を考慮する。